

教育実習が本格化！

コロナ禍ではありますが、今年度は6月に入り教育実習に臨む学生の人数が多くなりました。各学校で実際に授業を行ったり、生徒たちと関わったりと貴重な学校体験の場となるのが教育実習です。教育実習を終えたばかりの英米語学科4年の嶋田宗晋さんは、「教育実習での一番の収穫は、生徒が社会に適応していくのに困らないように育もうとする現場の先生方の視点や考えについて学ぶことができたことです。私が担当した学年には、不適切な言葉遣いをしたり、授業準備等生活習慣が身に付いていなかったりする生徒がいましたが、そこで言葉の表現を工夫して、生徒自ら考え、判断できるように指導する先生方を目の当たりにして、学びを積み重ねる日々を過ごすことができました」と感想を聞かせてくれました。

